

和田小学校

読む楽しさ、学ぶ楽しさに気付く 学校図書館

今の学校図書館

本校の目標は、個別最適な学びの推進、学びの構造転換による学力の育成である。また、基礎的・基本的な学習内容の定着と、思考力・判断力・表現力及び学ぶ意欲のある児童を育てることである。そのために、学校図書館の環境改善に力を注ぎ、読書場・学習場として活用できる学校図書館を目指している。

学校図書館の運営

- ・ 学びを支える蔵書の構成となるよう資料収集を行い、学習センター、情報センターとして機能できるよう努める。
- ・ 「学校図書館だより（教職員版）」を4月に発行する。
- ・ 児童・保護者向けの「学校図書館だより」は、年4回作成、発行する。

1年間の主な活動

- ・ 読書旬間を6月に実施する。
(図書委員会集会・4～6年の全校読み聞かせ活動、栄養士と連携したブックランチ、図書委員のおすすめ本紹介)

「ノンキーとホンキーのカレーやさん」
(佼成出版社)



- ・ 3年「本の標語づくり」
- ・ 4年「本の帯アイデア賞」
- ・ 学習単元に合わせたテーマ読書活動
- ・ 発達段階に合わせた文学の配置
- ・ 参考資料の利用指導
図鑑・百科事典・年鑑・図書館資料のタブレット検索

特色ある取組

- ・ 読書旬間の取組
- ・ 全校読み聞かせプロジェクト



- ・ 「図書委員のおすすめの本」の掲示



- ・ ブックランチ
- ・ 図書委員会企画「キーワードラリー」「3ヒントクイズ」「本の福袋」
- ・ 年間貸出冊数100冊以上の児童にVIPカード配布
- ・ 各クラス多読者の表彰、しおりの贈呈
- ・ 図書ボランティアによる廊下掲示板の装飾



これからの学校図書館

- ・ 教科書改訂に合わせて、新しい分野の蔵書を増やしていく。
- ・ 発達段階に応じたおすすめ本リストの作成や様々な本に触れて、主体的に読書に取り組めるようにしていく。また、必要に応じて様々な資料を適切に活用する力を身に付けさせたい。